



蒜山高原の古墳群

四ツ塚古墳群



指定区分	国指定史跡
読みかた	よつづかこふんぐん
所在地	真庭市蒜山上長田
指定年月日	昭和4年12月17日
解説	蒜山高原の中央に所在する、16基からなる古墳群。いずれも円墳で、特に4基が大きく「四ツ塚」と呼ばれる。6世紀中ごろに造られた1号墳には長さ約7メートルの片袖式の横穴式石室があり、武器や馬具、玉類などが副葬されていた。横穴式石室が造られはじめた段階の資料として貴重である。
アクセス方法	米子自動車道蒜山ICから車20分
公開状況	史跡: 自由 / 【蒜山郷土博物館】入館: 9:00～16:30 / 休館: 月曜日,12.28～1.4 / 有料 / 問:0867-66-4667
設備	「蒜山郷土博物館」駐車場  駐車場  トイレ
備考	「四ツ塚史跡公園」には、郷土博物館と並んで、復元竪穴住居、古代米の栽培田、野焼き広場などがあり、イベントとして土器作りなどが行われています。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	四ツ塚古墳群
よみかた	よつづかこふんぐん
しょざいち (所在地)	真庭市蒜山上長田
していたひ (指定した日)	昭和4年12月17日
せつめい	蒜山高原(ひるぜんこうげん)の中央(ちゅうおう)に16基(き)のまるい古墳(こふん)があります。そのうち代表的(だいひょうてき)な4つを「四ツ塚」(よつづか)とよんでいます。現在(げんざい)は史跡公園(しせきこうえん)となっており、そばにある郷土博物館(きょうどはくぶつかん)では、古代(こだい)の体験教室(たいけんきょうしつ)がいろいろと行われています。